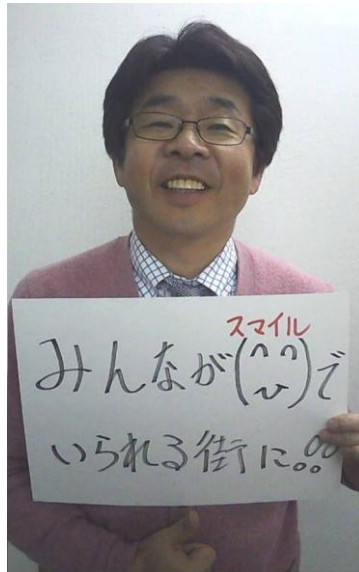


NPO法人フリースクール札幌自由が丘学園 クラウドファンディング
『経済的理由を乗り越えてフリースクールを利用できるよう「授業料補助」を継続したい』
応援メッセージ No. 2



NPO 法人札幌チャレンジド 理事長 加納 尚明

あなたの寸志を子どもが生きやすい社会のために！

今、あなたは、『生き辛さ』を感じていることはありませんか？

社会には様々な『生き辛さ』がありますが、経済的なことや人間関係が大きな要因となっています。大人であれば、何とか自分の力や周りの人の助けで凌いでいるのですが、子どもにはどんな術があるのでしょうか？

学校に行くことが辛い、苦手な子どもであっても、学ぶこと、友達を作ること、楽しい時間を過ごすことを望んでいない子どもは皆無だと思えます。学校に行くことができなくても、学びや人間関係を育むことで、人として成長していくことは、全ての子どもに保障されるべき権利＝社会の当たり前であると思えます。

そんな子どもが生きていく上で必要な学びの場を民間の立場で長年、継続している札幌自由が丘学園の活動を、心から尊敬します。福祉の世界ではよく「当事者」という言葉を使います。生き辛さを抱えた子どもやその家族だけが「当事者」として自助努力で解決できることには限りがあります。特に子どもの立場に立って見れば、自らできることは少なく、子どもはその置かれた環境に大きく影響されます。

「当事者」で解決できないことを社会の課題として捉え、社会＝みんなでちょっとずつお手伝いする社会が、生き辛さを和らげ、誰もが安心して暮らせる社会になるのではないのでしょうか？

札幌自由が丘学園を私たちの寸志で支えることで、『生き辛さ』を抱えた子どもたちが生きやすい社会を創っていきましょう！